

デザイナー・イベントプランナー エコ活動の経験を活かし 白馬の明日と未来を創る。

～私の提言



★ 白馬の景観保全と住み良い村作り

乱開発は近隣の人々の景観・除雪などのトラブルのもと!
地域住民と共に「ビジョン」をもった開発を!

★ 宿泊税を当面凍結 宿泊・飲食店等へのコロナ対策支援

増税よりもまずはコロナ対策!
「村議会コロナ対策室」を設置し(未だに設置されていない!)
村や観光局・関係団体に対し積極的な提言・サポートを。

★ 「白馬ゼロカーボンシティ宣言」の具体化と推進

白馬村は、今年2月23日に「ゼロカーボンシティ」～2050年までに
二酸化炭素排出実質ゼロに～を宣言しました。
しかし、**今まで**「宣言」「計画」の**「絵に描いた餅」**が多かった。
まずは2030年50%減(2013年比)の目標を設定し
具体的な政策を早急に提案します。
例えば、ミニ水力発電所の普及など→新しい雇用にもなる!

白馬中の
ネット授業期間中
有志と共に
「お助け隊」として
活動!

★ 小中高・教育環境の向上と子育て支援

パソコンを上手く使い、子どもたちの想像力・自立心などを育む教育を!
放課後、待機(遊びや学び)場所をに困っている生徒をしっかりサポート。

★ 高齢者・子どもたち・旅行者の 「足」となる「効率的」な公共バスの運行。

★ ネット通信環境の拡充で Uターン・Iターンの雇用促進

★ スポーツとアートを活かした村づくり

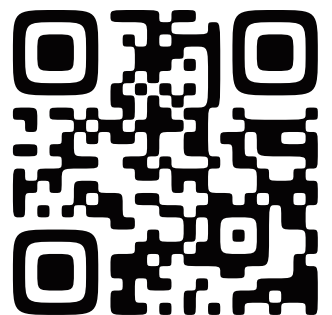
プレーヤー、アーティストなどやる側も、大会やイベントを作る・受入側も、
そして観客も。みんながワクワクして楽しい環境を。

長年
多くのイベントを
手伝ってきました。
これからも!

お
が
わ

尾
川
耕

皆様の白馬村に対する
要望・アイデアを
お寄せください。



<https://hakuba.tagayasu.com/>
連絡先：090-7196-2444
白馬村北城 11026 (岩岳新田)

- 主な現在の仕事
- WEB&グラフィックデザイナー
 - 宿泊業●パソコンのサポート
 - スキー大会の運営補助
(エントリーシステムから式典運営)
 - 村内宿泊施設のテレワークサポート

サポーター・後援会員を募集中です。
WEBサイトからも登録できます。

過去の地域活動が、 全てを物語る。行動力と実績。

この時の経験が、私を大きく成長させてくれました！
皆様有り難うございました。これからもガンバリマス！

1968年大阪生まれ52歳。

白馬に移住して25年(新田の古民家でデザイン業と宿泊業を営む)。
白馬生まれの妻とこの春、中3になる息子・娘は大学進学。4人家族。

1980年代(10代) サイクリング少年・ツールドフランス出場を夢見る。

1990年代(20代)

全国の大学生エコ系サークルのネットワーク作りに参加。

国立大阪教育大に在学時代から日本初本格的MTBレースを企画運営し

日本のMTB界を牽引。**岩岳をMTBのメッカに!**

当時の岩岳の
MTB大会ポスター

全国各地から
ボランティアが参加
地元と一体になって
大会を作った!



2000年代(30代)

村内で「えべ白馬」(白馬JC主催)の一環としてアートパフォーマンスイベントを仕掛ける。

故・渡辺俊夫氏と「白馬村民フォーラム」「白馬エコネット」等を立ち上げ、住民からの「村づくり」の声を上げる。成果として「ストップ温暖化 一村一品大作戦 全国大会2009」で、「審査員特別賞(エコツーリズム賞)」を受賞、**JR山手線の車内TV広告で「白馬エコスキー場」**が放送される。

2007年から「**白馬新ゴミ処理施設を考える連絡協議会**」に参画(チラシ作成担当として活躍)する。反対運動だけでは、ゴミ問題は解決しないとの思いから「**白馬あ〜す隊**」に参画。白馬のごみの減量化・堆肥化を進める。

全国展開

2010年代(40代)

家庭用省エネ・**CO2削減診断アプリ「うちエコ」「うちエコキッズ」開発。**

長野県地球温暖化防止活動「うちエコ」活動スーパーバイザー。

各地の**自治体の「環境家計簿WEBサイト」作成。**

子どもが
遊びながら
学べる



2011年 **福島原発事故により、避難した家族をサポート。**

白馬で夏休み5週間、2年目以降、大町で
約10日間のキャンプ&保養を毎年開催。(～2016)

2015年 「白馬創業塾」第1期卒業生

2018年 古民家の宿「ゆるり」オープン(新田にある築160年ほどの古民家をリノベーション)

2020年 コロナの影響を受け、**白馬中学のインターネット授業開始**に伴い、家庭でのPCTラブルに備え「**お助け隊**」を結成しサポート。小さな宿の集まり「**白馬お宿倶楽部**」発足に参加。

地域で 暮らすこと

今住んでいる「新田」地区で、水路や草刈りなどの「普請」をやりながら思うことがある。先人が水路を引き、開墾し石を積み田畑を広げる。こうやって自分たちの土地を自分たちの手で作り出し、生活を豊かにしてきたんだあと、いつもつくづく思います。都会では少なくなった近所付き合い(こちらが甘えていることが多いが…)も、とっても素敵だと思います。先人たちの残したモノ・コトの上に私たちが生活している。子どもたちや次の世代に、しっかりとこの地で生きられる環境を守り・作り・そして残していきたいと思います。

想像力、対話力、共感力と優しさで
硬直した組織を変えます!



尾川耕
お が わ こう